

KUMAGAYA SOUTH
Rotary Club of
Saitama RI
Dist. 2570



2008.5.14

President : Junichi Sagawa
Secretary : Kimikazu Kato
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 41



Wilfrid J. Wilkinson
RI President, 2007-08
Yoshihiko Ishikawa Governor
RI Dist 2570

第504回 クラブ協議会 地区協議会報告



次年度会員組織委員長 島崎次弘会員



会長エレクト 加藤 博 会員

会長挨拶



会長 佐川順一

時ならぬ長雨で気温が上がらず、しまいかけた長袖が離せない毎日です。いかがお過ごしでしょうか？ここへきて、サイクロン、また中国の大地震、アジア各国で自然災害のニュースが相次いでいますが、これも地球環境の悪化が原因のひとつになっているのでしょうか？さて、先の11日、立正大学におきまして次年度の地区協議会が開催されました。真下インカミング・ガバナーによりますと、CLP改革を取り入れているクラブは現在2割、そして、改革中及び将来改革の予定、のクラブを含めると全体の8割強がRIの薦めるCLP改革に前向きだということです。実際、今回の地区協議会の部門別研修会においても、前年度に比べかなり委員会組織図の変更点がありました。比重が大きくなったのがやはり会員増強部門・ロータリー財団、米山奨学部門です。戦時中のスローガン“生めよ増やせよ、生産せよ”に合い通じる点があり、これから一層のロー

本日のプログラム

5月18日(日)・19日(月)

親睦旅行

タリー気質の向上が求められているなど感じました。本日は地区協議会に臨席していただいた次期執行部の理事・役員・委員の方々に次年度の展望をご報告いただくことになっております。よろしくお願いいたします。

クラブ協議会

「5月11日(日)地区協議会の報告」

次年度会員組織委員長
島崎次弘

5月11日に立正大学にて開催された次年度の地区協議会に行って参りました。当初、私は次年度会員組織委員長として「会員増強・維持管理委員会」に出席の予定でしたが、当日発表された2570地区役員組織票ではクラブ奉仕管理運営

部門の下に「広報・会報委員会」が置かれ、その担当者が「クラブ奉仕管理運営部会」に出席とありました。当クラブの次年度組織票では会員組織委員会が常任委員会として会員増強と会報・広報を束ねることになっており、私が会報・広報委員長を兼任することになっておりましたのでその当事者になります。当クラブと地区の組織の組み合わせが合っており、思わぬところでねじれ現象になってしまいましたが、うちのクラブの方が年次総会を経て、組織作りに早く取り組んだため、というより、地区のほうでいろいろ紆余曲折があったようで、この地区協議会の直前までかかってようやく固めたということですので、当クラブとしては仕方のないところだと思います。

部会の協議の内容を抜粋して報告します。

「部門方針説明」 野原正次郎 部門委員長

地区も会員の減少傾向が例年問題になっている。一番多いときは 2900 名いたのが今はやっと 2000 名余り。ピークの時の 3 分の 2 にまで減少している。それに伴う収入の減少による財政難にも頭を悩ませている。また地区内で 21 名以下のクラブが 12 クラブある。大きな目標を立てるのも結構なことだが、自分の体力にあった実行可能な事業計画を立てて取り組んでいくことが大事ではないか。

「広報・会報について」 井花富男 委員長

国別に市民にロータリーを知っているかというアンケートを取ったところ、アメリカでは 77%、オーストラリアでは 87% と高い数字だが、日本ではわずか 33% とかけ離れた低さになっている。ロータリーは大変な奉仕活動を行ってきた団体なのに、知っているという人の認識もほとんどがロータリーは自分たちのクラブ内で自助活動をする団体だと思っている。いいことは隠れてやる、陰徳という旧来からの日本人の美意識はロータリーにおいては逆効果になっている。ことロータリーにおいては欧米型の考えに切り替えて、ロータリー活動を出来るだけ多くの人の目に触れられるようにして活動への理解と賛同を広める。それによって地域の人たちもまた共に奉仕に参加できる道ができ、ロータリーのブランド力が上がる。これが理想的。

広報には事前の広報と事後の広報がある。事後の広報はクラブ会報などですでに取り組んでいるが大切なのは事前の広報。それにはまず素材が大事。クラブの事業計画を精査して練り上げ、それをメディアを活用して広報できれば最も効果があるのだが、メディアも毎日多くの情報が舞い込んでくるので取り上げてもらうのは用意ではない。メディアへのアプローチをどうするか、どんな風にプレスリリースを送ったらいいかを 8 月のセミナーで説明・紹介したい。

「ロータリーの友」 渡辺栄一 地区委員

長くロータリアンをやっているが、クラブ内で役員執行部と一般会員の温度差がかなりあることを実感した。意外とクラブ内でもクラブにとって重要なことや会員同士の情報が共有されていない。ロータリー情報を教え、伝え、勉強する土壌が希薄になってしまっている。ロータリー情報を学ぶには「ロータリーの友」読むのが一番効果的。素晴らしい活動をしているクラブを紹介すると、行田さくら R C の雑誌広報委員長は会員に先駆けて「ロータリーの友」や「ガバナー月信」にも目を通し、今月号の読みどころなどのレポートを作り、毎月第 2 例会に「ロータリーの友」を会員に配布するとき読みどころのレジメと一緒に配り会員の読む意欲を向上させている。

「研修・情報」 栗山 昇 委員長

2570 地区で次年度から C L P を導入するクラブは 17 クラブ。次年度に導入予定も入れると 7 ~ 8 割になるが、今後も導入するつもりがないというクラブも 10 クラブ以上ある。R I が推奨しているがあくまで強制ではない。しかし R I からの報告書などすべての書式がすでに C L P 用になっているというのも現実。無理に変える必要はないが特に小規模のクラブには有効な組織プランであることは確か。やってみてだめなところがあれば、また変えればいい。固く考えないで試行錯誤しながらでも時間をかけてより自分のクラブに合った組織にしていけばよいと柔軟に考えてほしい。

効果的にロータリー活動するにはやはりある程度の規模の人的資源 = 会員数と体力 = 財源が必要なのは事実。その意味で今度の川越西 R C と川越南 R C の合併に大変注目している。

委員会報告

● 出席報告

例会日 5月14日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
31	16	15	0	52%

● ニコニコ BOX

棚澤正行 委員長



佐川順一会長・加藤公一幹事

雨が続きます。日の光が待ち遠しいですね。本日は、次年度の委員会活動の展望を御報告頂く事になっています。宜しくお願いします。

澤田将信会員

18日19日親睦旅行、お世話になります。また、皆さんに御協賛いただきまして、ありがとうございます。

島崎次弘会員

島崎で～す！加藤年度何人でも協力させて頂きませす。まずは事務局の掃除でもしようかな～！

山口茂会員

加藤エレクト、高田副幹事、11日の地区協議会出席、お疲れ様でした。榎本さん、孫の事では、色々とお世話になりまして、大変ありがとうございます。ロータリーの友情に感謝しています。

加藤博会員

先日は、お忙しいところ地区協議会にさんかいただきありがとうございます。本日は発表よろしくお願い致します。以上です。

渡邊藤男会員

最近、風邪の方が多ようです。皆様、体に気をつけて下さい。

榎本信哉会員

お久しぶりです。少しヒマになりました。また参加できそうです。今週、来週は熊谷市ではポリオの予防接種が行われています。ロータリーの皆様にはポリオ予防接種についてお力を頂き、ありがとうございます。

植竹知子会員

旅行楽しんで行って来て下さい！土日なら何とか行けたのですが、子供が小学生なので……おみやげ、よろしくネ！

棚澤正行会員

天気ははっきりしませんね！次年度いよいよ始まってきましたね。加藤エレクト、高田副幹事よろしく申し上げます。

熊谷南ロータリークラブ

クラブ会報委員会 井上哲孝・川岸勝・渡邊藤男

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya south rc.com

http://kumagaya-south-rc.com/